

企業の導入・活用段階に応じた伴走型・体系的な支援プログラムを通じて、1ステップごとの「スモールゴール」を目指すことにより、IoT・AI等の本格的な導入へと導く

3. IoT・AI・5G現場リーダー育成事業

現場でIoT等の導入を主導する人材育成のため、IoT・AI等の導入・活用段階に応じたレベル別の体系的な講座を実施

■ IoT・AI講座（活用実践編・ワークショップ）

[プレセミナー]

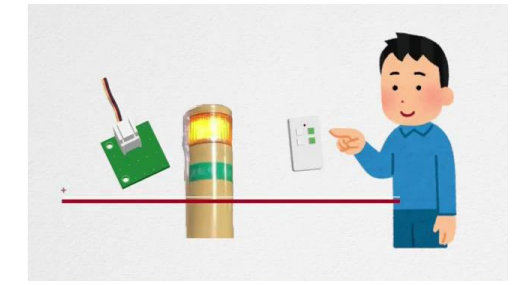
昨年度の取組成果など、先行事例を紹介<8月>
(8社12名参加)

➡ [改善プランを策定]

課題提供企業2社の課題を題材に、IoT活用による業務改善プランを策定
<8月~12月・5回>
(7社9名参加)

➡ [プランの実証]

策定したプランを実際の現場で実証→課題提供企業2社ともにコンソ発IoTツール「共有型とやまものづくりIoTプラットフォーム」を活用し実証



■ IoT・AI講座（活用応用編）

データサイエンスに関する基礎知識の学習や、ケーススタディを用いた演習などを通じ、自社の経営課題解決に資する分析手法を修得する。
<3月> 12社・13名参加



1. 会員企業の状況

〔会員数〕

345企業・団体 (R3.3現在)

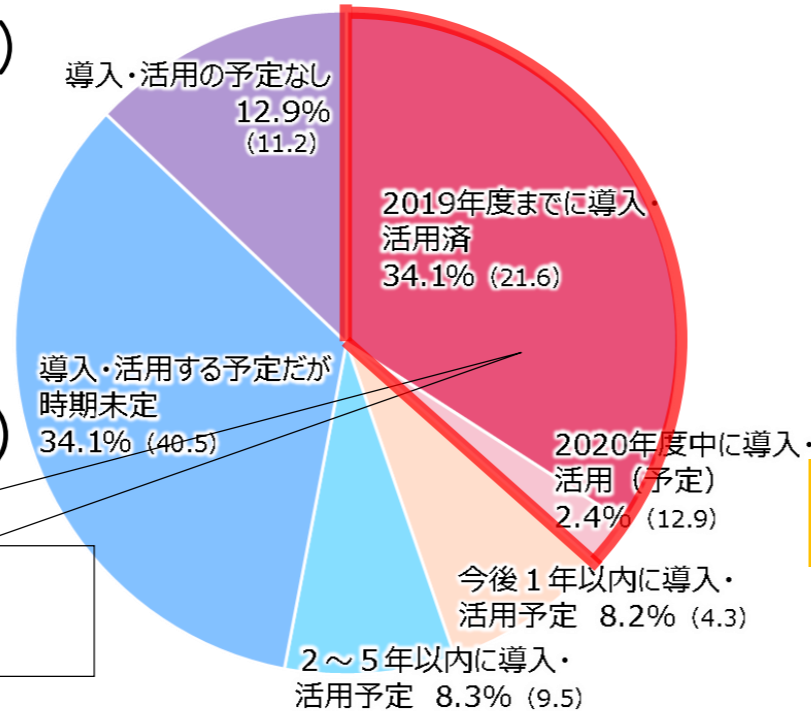
〔会員の内訳〕

会員のうち、

製造業が176社(51%)

非製造業が169社(49%)

〔IoT導入状況(R2.9)〕



今年度までに導入・活用する企業について、昨年度調査 (R1.12) から **2** ポイント上昇

2. IoT・AI・5G活用理解促進事業

IoT・AIの導入・活用レベルに応じて、経営者から現場担当者の関心・意欲を一層喚起し、具体的な行動につなげるためのセミナー等を実施 (※新型コロナウイルス感染症の影響によりすべてオンラインで実施)

■ 経営者向けIoT・AIチャレンジ塾（基本コース・応用コース各2回）

・基本コース(第1回)<7月> : 32社、36名参加 ・基本コース(第2回)<10月> : 21社26名参加
・応用コース(第1回)<9月> : 13社、15名参加 ・応用コース(第2回)<3月> : 23社28名参加

■ IoT等導入事例視察（基本コース・応用コース各2回）

・基本コース(第1回)<8月> : 19社、19名参加 ・基本コース(第2回)<12月> : 16社18名参加
・応用コース(第1回)<10月> : 16社、22名参加 ・応用コース(第2回)<2月> : 26社32名参加

4. 全体会

アフターコロナ時代において、デジタル技術を有効に活用し、自社の生産性向上や新たな付加価値を創出するために必要なポイントを会員企業と共有
<11月> (会場) 40名 (オンライン) 64名参加



5. アンケート・情報発信・IoTツールの普及

① 企業アンケート<9月>

会員企業のIoT導入状況やニーズ等を的確に捉え、今後の事業の企画等に活かすことを目的に実施

② ウェブサイトやニュースレターによる情報発信<随時>

IoTに関するセミナーやイベント情報、コンソーシアムの活動状況を随時発信

③ 「共有型とやまものづくりIoTプラットフォーム」の普及

工場内の装置に各種センサーを取り付け、工場の生産設備の状態から作業をする人の動きまでをデータとして収集し、それらのデータを見える化して提供するサービスの普及
・利用実績 : 7社

